

平成 18 年 5 月 16 日

IC カード利用の ATM サービス拡充について

株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 ^{くろやなぎのぶお} 畔柳 信雄）は、本年 6 月 12 日（月）より、旧東京三菱銀行・旧UFJ銀行の普通預金口座で発行しているスーパーICカード、ICキャッシュカードおよびオールワンICカードについて、旧両行のいずれのICキャッシュカード対応ATM（IC対応ATM）においても、ICチップでのお取引がご利用いただけるようにします。

また、本年 6 月より、手のひら静脈認証で本人確認できる ATM（手のひら静脈認証対応 ATM）を、旧 UFJ 銀行の店舗にも順次設置してまいります。

三菱東京 UFJ 銀行は、引き続き、MUFG グループの「お客さま本位」の考え方のもと、旧両行の店舗間でサービスが異なる不便を解消し、広域かつバランスのとれた ATM ネットワークの利便性・メリットをお客さまに実感いただけるよう努めてまいります。

1. IC チップでのお取引が可能な ATM の拡大

現状、旧東京三菱銀行のスーパーICカードおよびICキャッシュカードは旧UFJ銀行のIC対応ATMで、旧UFJ銀行のオールワンICカードは旧東京三菱銀行のIC対応ATMで、それぞれICチップ^(※1)でのお取引をご利用いただけませんが^(※2)、本年 6 月 12 日以降は、いずれの場合でもICチップでのお取引をご利用いただけるようになります。

また、これに先立ち本年 5 月 29 日（月）より、株式会社セブン銀行と株式会社イーネットが各々運営するコンビニの IC 対応 ATM でも、IC チップでのお取引がご利用いただけるようになります。

三菱東京UFJ銀行は、メガバンク随一の約 6,200 台^(※3)のIC対応ATMを設置しており、セブン銀行・イーネットのIC対応ATM^(※4)と合わせ、約 18,000 台のATMでICチップでのお取引が可能となり、スーパーICカード、ICキャッシュカードおよびオールワンICカードをご利用のお客さまにより安心・安全で利便性の高いサービスを提供できるものと考えています。

(※1) IC チップは従来のキャッシュカードの磁気ストライプに比べ、偽造や不正な読み取りが困難なため、高いセキュリティを確保できます。

(※2) IC キャッシュカード（<セキュリティタイプ>を除く）およびオールワン IC カードは、磁気ストライプでのお取引をご利用いただけます。

(※3) 平成 18 年 3 月末現在

(※4) セブン銀行 ATM は全て IC 対応 ATM（平成 18 年 4 月末現在約 11,500 台）、イーネット ATM の IC 対応は順次拡大中（平成 18 年 5 月末現在約 400 台）

2. 旧 UFJ 銀行店舗への手のひら静脈認証対応 ATM の設置

多くのお客さまよりご要望いただいております旧 UFJ 銀行店舗への手のひら静脈認証対応 ATM 設置を、有人店舗を中心に順次行ってまいります。平成 18 年度は 1,000 台以上の設置を計画しており、本年 9 月末までに、旧 UFJ 銀行店舗も含め約 650 ある有人店舗すべてに手のひら静脈認証対応 ATM を設置する予定です。

これにより、いままで旧東京三菱銀行の店舗が少なかった中部地区・西日本地区でも手のひら静脈認証をご利用いただける ATM が充実します。

スーパー IC カードおよび IC キャッシュカードは、手のひら静脈認証をご利用いただくことで、IC チップの安全に加え、より高いセキュリティをお客さまに提供いたします。手のひら静脈認証対応 ATM の増加により、手のひら静脈認証をご利用のお客さまは、より便利・安全にお取引いただけるようになります。

以 上